

十勝における発生状況・取組

○管内の新規感染者発生状況 (R3. 9. 2現在) (単位：人)



7 / 30 ~ 8 / 5	8 / 6 ~ 8 / 12	8 / 13 ~ 8 / 19	8 / 20 ~ 8 / 26	8 / 27 ~ 9 / 2
102人/週 (30.5人) ※	86人/週 (25.7人) ※	154人/週 (46.0人) ※	168人/週 (50.2人) ※	163人/週 (48.7人) ※

※()は、人口10万人あたりの新規感染者数

○集団感染の概要 (R3. 9. 2現在)

発生場所	市町村	陽性者数	公表日
飲食店	帯広市	5名	R3.8.30
帯広柏葉高校	帯広市	7名	R3.8.30
事業所	—	5名	R3.9.1

○R3. 8. 26地方本部開催

- ・管内の発生状況を分析し、感染者の増加傾向にある飲食業、農業、建設業の各業界へ個別・重点的に注意喚起することを確認
- ・報道各社へ取組内容を共有（見える化）するとともに、注意喚起を依頼

○緊急事態措置を踏まえた取組 (R3. 9. 2現在)

住民や事業者等へ注意喚起	継	振興局長と管内各市町村長との緊急合同メッセージの発出
	継	地域FMを活用した啓発や帯広市中心部における街頭放送の実施
	継	帯広市・周辺地域における広報車による注意喚起（※特に週末における不要不急の外出自粛について周知）
管内の状況を踏まえた業界等への個別働きかけ	新	帯広市や帯広市観光社交組合と合同で、 <u>市内飲食店へ時短営業の協力依頼と夜の街の見回りの実施</u>
	新	<u>市内の主要な大規模商業施設に直接出向き、人数制限等について依頼</u>
	継	業界団体へ直接赴き、職種の特徴に応じた感染防止対策の実施と基本の対策を改めて依頼 (観光社交組合、 <u>農協</u> 、 <u>漁協</u> 、 <u>建設業協会</u> など)
	新	<u>来勝者に対し、空港・JR帯広駅・帯広バスターミナル等でリーフレットや啓発放送による注意喚起の実施</u>
	新	<u>職域接種（帯広商工会議所等）における飲食店関係者等への優先接種を含む円滑な実施を依頼</u>
	継	公立・私立の小中学校・ <u>高校</u> の校長会を通じた、部活動を含めた対策の徹底